サンクラシーMSY - 323

(一般名 高耐候木材保護塗料)

● 特長

- ▶ 木材に耐候性を付与する透明塗料です。
- ▶ 透明塗装のため、木目を生かしたデザインが可能です。
- ▶ 木目を生かしたまま着色することもできます。高耐候無機顔料を使用しており、無色透明に比べてさらに耐候性が向上します。
- ▶ 塗替えに費用がかかる中大規模木造の外装等、メンテフリーが求められる場面に最適です。

● 一般的性状

項目	内容
外観	粘調性液体
主成分	ウレタン樹脂
溶媒	酢酸エチル、酢酸ブチル

● 施工仕様

工程		材料・その他	希釈割合	塗付け量	工程間隔	
			(質量比)	(kg/m²)	時間	
		ほこり、砂などの汚れ、油などの付着物を除去して乾いた清浄な面とした後				
1	素地調整	にサンダー処理(180#)をしてください。				
		エポキシ樹脂などで節埋め処理をしてください。				
		(サンクラシーSH-524	4			
	*(着色)	主剤)	4	100 g /m²	1時間	
	必要な場合	(サンクラシーSH-524	1			
		硬化剤)				
		サンクラシーMSY-323	2	70 g /m²	8 時間	
		下塗 主剤	2			
2	下塗り(1回目)	サンクラシーMSY-323	1			
		下塗 硬化剤				
		シンナー	1~1.5	-		
3	下塗り(2回目)	サンクラシーMSY-323	2	70 g /m²	16 時間	
		下塗 主剤				
		サンクラシーMSY-323	1			

		下塗 硬化剤				
		シンナー	1~1.5	_		
	(研磨)					
4	毛羽立ちが目立つ	# 320~400 サンドペーパー(毛羽立ちが目立つ場合)			(合)	
	場合					
5		サンクラシーMSY-323	1	70 ~ /~ 2		
		上塗 主剤				
	上塗り	サンクラシーMSY-323		709/1112	70 g /m²	16 時間*
		上塗 硬化剤				
		シンナー	1~1.2	_		

推奨施工器具スプレー、ローラー、刷毛等

主意事項

- ① 工程間隔時間は次工程の塗装を行うために必要な最低限度の時間です。この時間を経過 した後に次工程に入ってください。なお、工程4の工程間隔時間は最終養生時間です。
- ② 塗装から乾燥までの温度は 5℃以下とならないようにしてください。同様に、湿度は 80RH% 以上とならないようにしてください。
- ③ 強制乾燥を行う場合は80℃以下で行ってください。
- ④ 開缶後は当日中に使い切ってください。翌日使用はしないでください。
- ⑤ 24 時間以内に降雨降雪が予想される場合は施工を避けてください。
- ⑥ 保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用して取り扱ってください。
- ⑦ 使用前に最新の安全データシート(SDS)をご確認ください。
- ⑧ ホルムアルデヒド発散建築材料として使用制限を受ける塗料は「ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤を使用したもの」に限られます(国土交通省告示第千百十三号)。本製品にはこれらの対象物質を使用していません(F☆☆☆☆相当)。

● 技術データ

試験項目	試験方法	試験規格	結果
容器の中での状態	JASS18 M-307	かき混ぜたとき、硬い塊がな	合格
		くて一様になる	
塗装作業性	JASS18 M-307	塗装作業に支障があっては	合格
		ならない	
乾燥時間	JASS18 M-307	16 時間以内	合格



塗膜の外観	JASS18 M-307	塗膜の外観が正常である	合格
促進耐候性	JASS18 M-307	480 時間の照射で、ふくれ・	合格
		割れ・はがれがなく、色の変	
		化の程度が見本品と比べて	
		大きくない	
かび抵抗性	JASS18 M-307	試験体の接種した部分に菌	合格
		糸の発育が認められないこと	
透水性B法	JISA6909 に準拠	0.5ml 以下	合格
温冷繰り返し	JISA6909 に準拠	試験体の表面に、ひび割	合格
		れ、剝がれ及び膨れがなく、	
		かつ、著しい変色及び光沢	
		低下がない	
耐衝擊性	JISA6909 に準拠	ひび割れ、著しい変形及び	合格
		剥がれがない	
可とう性	JISA6909 に準拠	ひび割れがない	合格

注)上記の数値は代表値であり、製品の規格値ではありません。

- 1. 本資料の内容は予告なく変更する場合がございます。 最新の情報は弊社 HP (https://www.chemicalco.jp) でご確認ください。
- 2. 本資料に記載された事項は、細心の注意を払って行った試験に基づくものですが、実際の現場作業の結果をすべて確実に保証するものではありません。また、使用上の特許等の権利抵触のないことを保証するものではありません。
- 3. 当社の製品は、一般工業向けに開発・製造された化成品です。人体に摂取される用途には使用しないでください。



本社

〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵三丁目 25番 32号

メーカー部門(営業)

〒486-0827 愛知県春日井市小木田町 277 Tel: 0568-89-5507 Fax: 0568-89-5509

企業 H P http://www.sansho-inc.co.jp 製品情報 https://www.chemicalco.jp